

記 録 票

教育長	課長	主幹	課長補佐	係長	係員
<b>小西</b>	<b>真鍋</b>			<b>中川</b>	<b>大井</b> <b>村重</b> <b>浅井田</b>
(関係課: )				報告者職名・氏名 副主任 <b>嘉屋 祐作</b> <b>嘉屋</b>	
件名 令和元年度第2回教科用図書選定委員会 (小学校)				方法 <input checked="" type="checkbox"/> 来庁 <input type="checkbox"/> 出張 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他	
内容 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 質問 <input type="checkbox"/> (こちらから) 照会 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
令和元年 7月31日 16時00分				場所 大竹市役所1階職員休憩室	
出席者	総務学事課主幹兼指導主事 村重 総務学事課課長補佐兼教育指導係長 中川 副主任 嘉屋 【採択地区調査委員報告者】 11名			相手方	【選定委員】 野崎 光弘 (大竹小学校長), 高橋 晴夫 (学識経験者), 平野 早百合 (学識経験者), 井之上 淑子 (小方小PTA), 真鍋 和聰 (教育委員会)
<p>1 はじめに 開会あいさつ (野崎会長)</p> <p>2 事務局説明 (1) 配布資料の確認 ・令和2年度使用小学校教科用図書採択地区調査研究報告書 ・各教科書会社の教科用図書 (2) 審議内容の説明 教育委員会への答申書の作成のため, 本会議において教科書の実物を確認のうえ, 採択地区調査員から報告を受け, 教科書採択の観点に基づき, どの教科書を推薦していくのか審議してもらいたい。 (3) 注意点 調査研究はそれぞれの教科書の特徴を調べたものであり, 調査員個人の意見が影響しないようにするため, 調査員への質問の際には「どの教科書が良いと思うか」といった質問は行わないでほしい。</p> <p>3 教科用図書採択地区調査員 (代表者) からの報告及び質疑応答 (1) 報告内容 「令和2年度使用小学校教科用図書採択地区調査研究報告書」の様式1-2及び様式2に基づいて説明</p>					

(2) 質疑応答 (【問】委員の質問, 【答】採択地区調査員の答え)

○算数

【問】啓林館は課題についてあまりないが、大きな課題はないのか。

【答】大きな課題はなかったと考えている。

【問】前回の教科書と比べ、今回の教科書はどうか。

【答】現在使用している教科書のことしかわからないが、今使用している教科書(啓林館)は非常に使いやすい。教える側にも、学ぶ側にも良いと思っている。

【問】啓林館の関係図と学図の4マス関係表の違いは何か。

【答】啓林館は矢印が右から左に行くと何倍と書ける、学図の4マス関係表は数字を入れ込んで書ける仕組みとなっている。どちらがいいとは言い切れない。

○図画工作

質疑応答なし

○国語

【問】光村は教材文が多いイメージがあったが、今回精選された印象があるがどうか。

【答】確かに、光村は教材に力を入れていて、今回もその基本姿勢は崩していないと思うが、新学習指導要領に示されている主体的・対話的で深い学びという点で、教材だけでなく、学習課程にも力を入れていると感じている。

【問】教科書は上下2冊と1冊はどちらがいいのか。

【答】一概には言えない。前の単元とのつながりを考えると、1冊の方がいいと思うが、近年問題となっている教科書の重さが子供の負担となることを考えると分冊がいいという考えもある。

【問】光村だけ説明文の前に練習があるがこれはどうか。

【答】練習が説明の前にあることがいいのかどうかは一概には言えないと思う。

○書写

【問】以前は国語と書写は同一の発行者でという声があったが、今回はどうか。

【答】国語の単元中の一文を書写で扱っていたりするので、同一が扱いやすく望ましいと考える。

【問】以前は自分もそう思っていたが、違ってもいいのではないかと考えるようになったが、現場の方が同一が望ましいというのであればそうなのだと思う。

【答】東書も光村も国語と書写の教科書に同じ写真や教材が用いられているので、その点は意識していると思う。

## ○社会

【問】 日文は文章が多いと感じた。東書はこれまでと6年生の配列が違う。これまでは歴史をやって世界のつながりをやって政治だったと思う。

【答】 東書は2冊に分けている。まず一つ、重さの問題があると思う。加えて、言われるように学校の実態でどちらでも対応できるように2冊に分けていると考えている。

【答】 新学習指導要領において順番が変わっているので、このようになっていると思う。

## ○地図

【問】 3年生の地図の指導時間はどれくらいあるのか。

【答】 地図帳のみを用いた授業はない。社会の授業の中で用いている。

【問】 先ほどの国語と書写と同じように社会と地図は同一の発行者がよいのか。

【答】 社会と地図については、別発行者でも問題ないと思う。単独で使用できるよう工夫されている。3, 4年生のレベルに合わせた地図, 5, 6年生のレベルに合わせた地図が両方あり、今回色々工夫されていると思う。

【問】 防災について、新たに地図記号が増えたとかあるのか。

【答】 地図記号が増えたことはない。ただ、今回は防災に力が注がれており、防災マップの書き方等が示されている。

## ○理科

【問】 プログラミングについて、しなければならない教科や時間が決まっているのか。

【答】 具体的な時間数については示されていない。ただ、学習指導要領の内容で行くと、算数や理科に出ている。その他の総合的な学習の時間等で行うかどうかについては、各学校の判断となると思う。

【問】 東書は長所が多く、課題が少ないのでいいと思う。ただ、写真が大きすぎると思うが、そこはどうか。

【答】 導入部分で大きな写真が使われていることが多く、課題を見つけていく過程において、写真が大きい方がわかりやすいと考えたため、長所と考えている。

【問】 以前の新聞の記事で、啓林館の教科書にマツダスタジアムが載っている。このように地域の写真が掲載されているのはあるのか。

【答】 社会であれば地域の写真はあろうと思うが、理科で広島が個別に載っているということはないと思う。

## ○生活

【問】新学習指導要領において、1年生からのスタートカリキュラムに力を入れている。生活科において、その視点からの意見はどうか。

【答】発行者によって大きく違いがあった。東書は最初だけページを小さくする等工夫をしている。

【問】安全面の配慮について違いは。

【答】各者手を洗おうやアレルギー等をマークで示していたり、これに気をつけようを写真で示してあったりしていた。写真が非常にわかりやすいと思い、長所としても報告している。

【問】吹き出しがあると気づきのヒントになるのでよい、文章であまり書くと、字を書くことが苦手な子供にとって良くないとあったが、逆の見方も考えられるのではないか。吹き出しに書いてあると、言おうと思ったことが書いてあるということも考えられる。「書く」ということが重要視されていないようにも感じる。

【答】気づきの視点を与えることで学びを深め、広げてほしいと考えている。書くことも大切だが、具体的な活動と体験を通しての生活科であると考えている。

## ○音楽

【問】1年生の教科書で、曲の作詞作曲者について、教出はふり仮名がふってあるが、教芸にはないように思われる。その意見はどうか。

【答】教芸も一部ふり仮名がふってある。調査の中で、そこも問題の指摘はなかった。

## ○家庭

【問】教科書の分量について、深い学びの観点ではしっかりしたものがいいと思うが、家庭の年間時数を考えると、すっきりした教科書の方がいいという考えもあると思うがどうか。

【答】深い学びを行える教科書が望ましいのではないかという意見が多かった。

【問】配列について、開隆堂はミシン等あり2学期が大変な気がするがその辺はどうか。

【答】配列については、調査の中で意見は出なかった。

【問】英語との関連について、単元のタイトルが東書は日本語に対し、開隆堂が英語のタイトルが多い。英語との関連でいえば開隆堂はいいと思うが、逆に英語のタイトルはわかりにくいとも感じる。その辺の意見は調査員の中ででたか。

【答】単元のタイトルについては、調査の中で意見は出なかった。

### ○保健

【問】 がん教育について、最近よく言われるがその辺はどうか。

【答】 文教社のみ記述がなかった。他の発行者はがんについての記述があった。量については、発行者によって異なる。文教社については、がんという記載はあるが、がん教育といえるほどの記述はなかった。

【問】 薬物について、ドラッグだけではなく、医薬品等についても大切だと思いがその辺はどうか。

【答】 薬物については、教科書だけでなく薬物乱用防止教室等での教育も行っているのので、そこまで調査の中で意見はなかった。

【問】 各者書体が違うと感じ、東書は見やすいと思った。

【答】 書体については、調査の中で話はなかったが、書くという点では書き込むところが多い方が使い勝手がいいということで、長所として報告している。

### ○道徳

【問】 道徳ノートはあった方がいいのか。

【答】 道徳ノートがあった方が記録が残るという意味でもあった方がいいと思う。プリントはなくしてしまうかもしれない。現在使用している教科書にも道徳ノートがあり、非常に使いやすいと聞いている。

【問】 議論する道徳という観点から、発問が多いと国語的に教えてしまうのではないかと思ひ、よくないと思う。また、現在大きな問題になっているいじめ問題についてはどうか。

【答】 調査の中でも、発問が多すぎるとあらかじめ決められた答えに導こうとする感じになるので良くないという意見があった。また、いじめ問題については、どこがいいということではないが、全者入っている。

### ○外国語

【問】 3線と4線はどちらがよいのか。

【答】 4線は東書であり、どちらがいいのかは意見が分かれると思うが、小学生が英語を書く際は、見て写して書くことが多いと思う。そう考えると4線はごちゃごちゃするかもしれないが、覚える際にどこまで伸ばすか、どこでとめるか等は4線の方がわかりやすいのではないかと思う。また、英語について、単語と単語がどこまでなのか、全部をつなげて書いてしまうこともある。そういった点では、東書は一部だが、単語を枠で囲っているため、そういった工夫がされていると思う。

【問】 ヒアリングについて、CD等がついている発行者はあるか。

【答】 CDではなく、QRコード等によりインターネットで音声や映像が流れるようになっている。

【問】 それは家庭でも使用できるのか。

【答】 家庭でも使用できる。

【問】今回、英語が初めて教科化されるに伴い、現場の先生が英語の教科書に求めるものは何か。

【答】初めてということもあり、教科書通りに進めればバランスよく指導できる教科書がいいと思う。

【問】大学受験をするうえで、英語なしの大学は広島県内にほとんどないと聞いた。そういった意味で英語は大事だと思う。その中で、中学生が英検を受ける際、英検の上位の級を受けるのは、英語の塾等に通っている。学校の勉強だけで英検を取得するのは難しいのか。

【答】最近の子供たちは、個別に問題集を購入したり、英会話教室に通う等多くなり、小学生で英検を取得する子も増えている。確かに学校では英検に特化した授業を行うことは難しい面もある。ただ、放課後の個別学習等で対応している。

【問】英語を楽しいものと思ってもらいたいので、パッと見たときに楽しそうと思わせる教科書がいいと思う。文字が多く書かれている教科書よりは、大きくてすっきりした教科書の方がいいと思う。

【問】外国語が教科化される中で、何をすべきかを明確化する中で、Can-Doリストが重要になると思うが、その辺はどうか。

【答】全教科書にあると思ったが、全教科書ではなかった。單元ごとにあるものや、領域ごとにあるものもあった。使いやすいのは單元ごとのCan-Doリストだと思う。

【問】単語や文章を書くという課程において、書くスペースといった内容の話は出たか。

【答】書くスペースの話は出ていないが、書くという話の中では、4線の使い方の部分で、繰り返し書かせたい場合にコピーで対応する際に、線に色の工夫や点線等の工夫がある中で、点線とかがある教科書の方が使いやすいという話は出た。

#### 4 事務局説明

本日の調査研究報告を受け、答申書作成のため、8月6日開催予定の第3回教科用図書選定委員会において、各委員から推薦する教科用図書と選定する理由を示してもらいたい。

#### 5 閉会あいさつ（総務学事課長）